千葉大学医学部附属病院で過去に「クローン性造血器疾患に関するゲノム・遺伝子解析研究を目的とした検体の保存・利活用の体制構築(血液内科)」または「造血器腫瘍と骨髄ニッチ細胞の遺伝子解析による分子病態の解明と新規治療薬開発の基盤構築（血液内科)」に参加された患者の皆様、ご家族の皆様へ

２０２６年９月２４日

血液内科

血液内科では、「造血器腫瘍の分子病態・腫瘍免疫機構の解明と新規治療薬開発の基盤構築へ向けた骨髄ニッチおよび免疫細胞の包括的解析」の研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

２０１５年５月１日～２０２６年３月３１日の間に「クローン性造血器疾患に関するゲノム・遺伝子解析研究を目的とした検体の保存・利活用の体制構築(血液内科)」または「造血器腫瘍と骨髄ニッチ細胞の遺伝子解析による分子病態の解明と新規治療薬開発の基盤構築（血液内科)」（以下、先行研究）に参加され、将来の研究への試料・情報の利用及び提供に同意された方

１．研究課題名

「造血器腫瘍の分子病態・腫瘍免疫機構の解明と新規治療薬開発の基盤構築へ向けた骨髄ニッチおよび免疫細胞の包括的解析」

２．研究期間

２０２６年承認日～２０３１年２月２８日

この研究は、附属病院生命倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

３．研究の目的・方法

本研究では、造血器腫瘍の腫瘍細胞もしくは骨髄ニッチ細胞（血液細胞以外の骨髄の

土台となるような間質細胞など）の遺伝子異常を解析し、造血器腫瘍の分子病態を解明すること、また、免疫細胞の解析による造血器腫瘍の免疫機構を解明することを目的としています。

血液細胞や骨髄細胞から DNA や RNA などを取り出して遺伝子を解析、または免疫細胞をフローサイトメーターという機械で解析させて頂きます。必要に応じて、治療後の血液、骨髄液でも同様の解析を行い、特に RNA やタンパク質などの治療前後の変化を比較することも検討しています。加えて、取り出した免疫細胞を体外で刺激、薬剤の添加などを行い、フローサイトメーターや DNA、RNA の解析を行い、生じる免疫細胞の変化を確認させて頂きます。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた試料・情報は千葉大学血液内科、イノベーション再生医学、分子腫瘍学の研究室及び国立がん研究センター研究所の腫瘍免疫分野、東京大学医科学研究所の幹細胞治療研究センター 幹細胞分子医学に提供され、解析がおこなわれます。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。また、一部の解析は公益財団法人かずさ DNA 研究所に委託して解析が行われますが、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置換するなどの加工及び、個人情報の保護に関する法律に準じた安全管理を行います。

４．研究に用いる試料・情報の種類

〇先行研究にて得られた試料（血液・骨髄液・組織・脳脊髄液・腹水・胸水など）

〇診療録に記載されている下記の診療情報

・年齢、性別、全身状態、生活歴（飲酒・喫煙など）、職業歴、既往歴、併用薬、家族歴

・血液や骨髄検査等の臨床検査結果、画像検査結果

・治療内容、治療効果、副作用の内容、転帰

５．研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

研究代表機関名	研究代表者
千葉大学医学部附属病院　血液内科	堺田 惠美子
共同研究機関名	研究責任者
国立がん研究センター研究所 腫瘍免疫研究分野	西川 博嘉
東京大学医科学研究所　幹細胞治療 研究センター 幹細胞分子医学	岩間 厚志

６．個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた試料・情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院血液内科および各研究機関において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

（URL：http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html）

７．研究に関する相談窓口について

研究に試料・情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口
〒２６０－８６７７
千葉県千葉市中央区亥鼻１－８－１
千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）
血液内科　科長・教授　堺田 惠美子
０４３（２２２）７１７１　内線５２５９